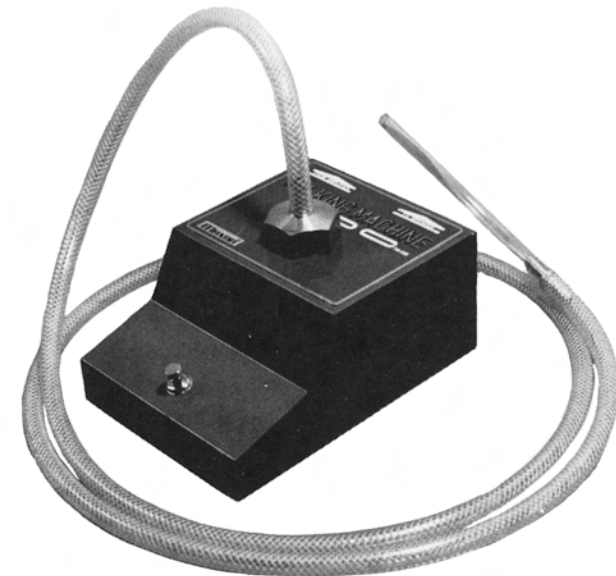


**Maxon<sup>®</sup>**

# TM-505 TALKING MACHINE V O C

取扱説明書



**Maxon<sup>®</sup>**

MANUFACTURED BY NISSHIN ONPA CO., LTD.

© Copyright 1976-2004 NISSHIN ONPA CO., LTD.

MI-TM 101 Printed in Japan

Download version User's Guide Copyright © 2004 NISSHIN ONPA CO., LTD. All rights reserved.

〔はじめに〕

このたびは、マクソン“トーキングマシンVOC・TM-505”をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

マクソンは、つねに新しい時代の要求と、皆様のご意見を反映した製品企画にもとずいて、よりすぐれた製品をお届けできるように心がけております。必ずご愛用者皆様のご満足をいただけるものと信じております。

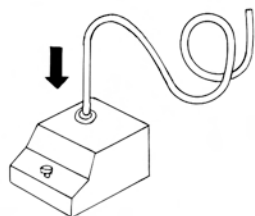
製品は厳重な品質管理のもとに生産されていますが、万一運搬中の事故などにもとない、ご不審な箇所又は破損などのトラブルがありましたらお早めにお買い上げいただきましたお店又はアフターサービスルームにお申し付け下さいますようお願い申し上げます。

〔特長〕

- ホースは、編ナイロン糸入りの三重構造になっているので、演奏中に折れたりつぶれて音が出なくなる心配は全くありません。
- マウスピースはホース部とは別の軟質ビニールを使用しているため、マウスミキシング操作が容易にできます。
- ドライバーユニットは、高効率（音圧レベル110dB）フルレンジ“マクソンドライバーユニット”を使用しているため、アンプ出力の大小を選びません。

〔取扱方法〕

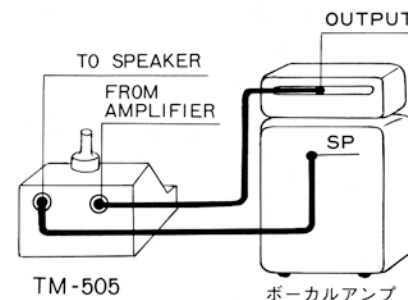
- “トーキングマシンTM-505”本体と付属のホースを図1の様に接続します。（ドライバー内につばが入るのを防ぐためホースを途中でワンターンさせて下さい。）
- ミュージカルアンプのアウトプットジャックとトーキングマシン後面の“FROM-AMPLIFIER”ジャックを、トーキングマシンの“TO-SPEAKER”ジャックとスピーカーを図2のように接続します。（この接続はアンプの電源を必ず切ってから行なって下さい。）
- フートスイッチは、ノーマル（アンプの出力がスピーカーにつながる）とエフェクト（アンプ



〔図-1〕

の出力がトーキングマシンのドライバーにつながる）を切替えます。

- トーキングマシンのマウスミキシングサウンドを、ボイカルマイクでピックアップして、別のボイカルアンプ又はPAシステムで音を出すようにセッティングします。
- マウスピースを口にくわえ、エレキギター等を演奏しながら声を出しますと、ボイカルアンプ又はPAシステムより“トーキングマシンTM-505”によるマウスミキシングサウンドが得られます。



〔図-2〕

〔ご注意〕

- 定格入力以上でご使用になった場合又は、ホースを接続せずにご使用になった場合ドライバーユニットを破損することがあります。
- ドライバーユニット内につば、ほこり、鉄粉等が入りますと性能が低下しますのでご注意ください。

〔仕様〕

定 格 入 力	—————	100 W
再 生 周 波 数	—————	500～7,000Hz
出 力 音 圧 レベル	—————	110dB以上
入 力 インピーダンス	—————	60 Ω
切 替 ス イ ッ チ	—————	ノーマル / エフェクト
寸 法	—————	145×210×150〔mm〕
重 量	—————	3.6 kg （ホースを含む）
付 属 品	—————	ホース 8×13.5 ・ 2 m
		マウスピース 9×11 ・ 15 cm
		ホースカプラー 1